

Job

Chapter 10

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

בְּמַר אֶרְבֶּרֶה שִׁחִי עָלַי אֶפְזֹבָה בְּחַיִּי נַפְשִׁי נִקְטָה 1
苦さの-中で 語ろう 私の-嘆きを 私の-上に 解き放とう 私の-命を 私の-魂は 嫌悪する
[H4751](#) [H1696](#) [H7879](#) [H5315](#) [H5354](#)
:נַפְשִׁי
私の-魂の
[H5315](#)

わたしは自分の命をいとう。わたしは自分の嘆きを包まず言いあらわし、わが魂の苦しみによって語ろう。

עַל הוֹדִיעֵנִי תְּרַשְׁעֵנִי אֵל- אֱלֹהִים אֵל- אֹמַר 2
なぜ 知らせてください 罪ありとしないでください どうか 神に に-向かって 言おう
[H3045](#) [H7561](#) [H0408](#) [H0433](#) [H0413](#) [H0559](#)
:תְּרִיבֵנִי מַה-
争うのか 何の-ために
[H7378](#) [H4100](#)

わたしは神に申そう、わたしを罪ある者とされないように。なぜわたしと争われるかを知らせてほしい。

כַּפִּיךָ וְיָנִיעַ תִּמְאַס כִּי- תַעֲשֶׂק כִּי- וְלָךְ הַטּוֹב 3
あなたの-手の 労苦を 退けることが ことが 虐げることが ことが あなたにとって 良いのか
[H3709](#) [H3018](#) [H6231](#)
:הוֹפֵעֶתָ רָשָׁעִים עֲצָת וְעַל-
光を-放つのか 悪しき-者の 謀りの-上に そして
[H3313](#) [H7563](#) [H6098](#)

あなたはしえたげをなし、み手のわざを捨て、悪人の計画を照すことを良しとされるのか。

:תִּרְאֶה אָנוּשׁ כִּרְאוֹת אִם- לָךְ בָּשָׂר הַעֵינֵי 4
見るのか 人が 見る-ように あるいは あなたには 肉の 目が-あるのか
[H7200](#) [H0582](#) [H7200](#) [H1320](#)

あなたの持つておられるのは肉の目か、あなたは人が見るように見られるのか。

:גִּבְרִי כִּימֵי שְׁנוֹתַיךָ אִם- יָמֶיךָ אָנוּשׁ הַכִּימֵי 5
人の 日々の-ように あなたの-年月は あるいは あなたの-日々は 人の の-ように-短いか
[H1397](#) [H3117](#) [H8141](#) [H3117](#) [H0582](#) [H3117](#)

あなたの日は人の日のごとく、あなたの年は人の年のようなものであるのか。

:תִּדְרֹשׁ וְלִחְטָאתִי לְעוֹנֵי תִּבְקֹשׁ כִּי- 6
追い求めるのか そして-私の-罪を 私の-咎を 探るのか なぜ
[H1875](#) [H5771](#) [H1245](#)

あなたはなにゆえわたしのとがを尋ね、わたしの罪を調べられるのか。

מִיָּדְךָ וְאִין אַרְשֵׁי לֹא כִּי- דַעְתְּךָ עַל- 7
 あなたの-手から そして-いない 悪くない 私は まことに あなたの-知識によれば にも-かかわらず
[H3027](#) [H0369](#) [H7561](#) [H3808](#) [H1847](#)

מַצִּיל:
 救う-者は
[H5337](#)

あなたはわたしの罪のないことを知っておられる。またあなたの手から救い出さる者はない。

וְיָדְיָךְ עֲצָבוֹנִי וַיַּעֲשֵׂנִי יַחַד סָבִיב וְתִבְלֵעֵנִי:
 あなたの-手が 形作り そして-造った 共に 周りを そして-滅ぼすのか
[H3027](#) [H5439](#) [H1104](#)

あなたの手はわたしをかたどり、わたしを作った。ところが今あなたはかえって、わたしを滅ぼされる。

זָכֶר- נָא כִּי- כְחֹמֶר עָשִׂיתָנִי וְאֶל- עָפָר תְּשִׁיבֵנִי:
 思い出してください どうか まことに 粘土の-ように 造ったのだと そして 塵に 戻すのか
[H2142](#) [H4994](#) [H0413](#) [H6083](#) [H7725](#)

どうぞ覚えてください、あなたは土くれをもってわたしを作られた事を。ところが、わたしをちりに返そうとされるのか。

הֲלֹא בְּחָלָב תְּתִיכֵנִי וְכֹכְבֵי תִּקְפֵּי אֵי:
 まことに 乳の-ように 注ぎ そして-チーズの-ように 固めたのではないかと
[H3808](#) [H2461](#) [H5413](#) [H1385](#)

あなたはわたしを乳のように注ぎ、乾酪のように凝固固まらせたのではないか。

עוֹר וּבֶשֶׂר תִּלְבִּישָׁנִי וּבַעֲצָמוֹת וְיִנְדִים תְּסַכְכֵּנִי:
 皮膚と そして-肉を まとわせ そして-骨と そして-筋で 織り合わせた
[H5785](#) [H1320](#) [H3847](#) [H6106](#) [H1517](#)

あなたは肉と皮とをわたしに着せ、骨と筋とをもってわたしを編み、

חַיִּים וְחֶסֶד עָשִׂיתָ עִמָּדִי וּפְקַדְתָּךְ שָׁמְרָה רוּחִי:
 命と そして-慈しみを 与えてくださった 私に そして-あなたの-配慮が 守った 私の-霊を
[H5978](#) [H6486](#) [H8104](#) [H7307](#)

命といつくしみとをわたしに授け、わたしを顧みてわが霊を守られた。

וְאֵלֶּה צָפְנֹתַי בְּלִבְבְּךָ יָדַעְתִּי כִּי- זֹאת
 しかし-これらを 隠していた あなたの-心-中に 私は-知っている まことに これが
[H0428](#) [H6845](#) [H3824](#) [H3045](#) [H2063](#)

עָמַד:
 あなたの-内に-あったと

しかしあなたはこれらの事をみ心に秘めおかれた。この事があなたの心のうちにあった事をわたしは知っている。

אִם- חָטְאתִי וּשְׁמַרְתָּנִי וְיַמְעוֹנִי לֹא תִּנְקֵנִי:
 もし 私が-罪を-犯したなら そして-見張っていた そして-私の-咎から 無罪とは してくれない
[H2398](#) [H8104](#) [H5771](#) [H3808](#) [H5352](#)

わたしがもし罪を犯せば、あなたはわたしに目をつけて、わたしを罪から解放されない。

אֲשָׁא אֲלֵי רָשָׁעִי אִם- 15
 上げられない 上げられない として-正しくても 私に 嘆かわしい 悪を-行つたなら もし
[H5375](#) [H3808](#) [H6663](#) [H0480](#) [H7561](#)

עָנִי וְרָאָה קָלוֹן שָׁבַע רֹאשִׁי
 私の-苦しみを そして-見てください 恥辱で 満ちている 私の-頭を
[H6040](#) [H7202](#) [H7036](#) [H7649](#)

わたしがもし悪ければわたしはわざわいだ。たといわたしが正しくても、わたしは頭を上げることができない。わたしは恥に満ち、悩みを見ているからだ。

בִּי תִּתְפַּלֵּא וְתִשָּׁב תִּצְוֶנִי כַשְׁחַל וַיִּנָּאָה 16
 私に-対して 不思議を-行う として-再び 狩り立てる 獅子の-ように そして-高くなると
[H6381](#) [H7725](#) [H7826](#) [H1342](#)

もし頭をあげれば、あなたは、ししのようにわたしを追い、わたしにむかって再びくすしき力をあらわされる。

חֲלִיפוֹת עֲמָדִי כַעֲשָׂךְ וְתִרְבּ נִגְדִי וְעֵרִידָּ תַחֲדָשׁ 17
 交代と 私に-対して あなたの-怒りを として-増やす 私に-対して あなたの-証人を 新たに
[H2487](#) [H5978](#) [H5048](#) [H5707](#) [H2318](#)

עָמִי וְצָבָא
 私に-対して として-軍勢が

あなたは証人を入れ替えてわたしを攻め、わたしにむかってあなたの怒りを増し、新たに軍勢を出してわたしを攻められる。

תִּרְאֵנִי לֹא וְעֵינַי אֲנוּעַ הֲצֵאתָנִי מִרְחֹם וְלִמָּה 18
 見なかったのに 見なかったのに として-目が 息絶えていたら 出したのか 胎から として-なぜ
[H7200](#) [H3808](#) [H1478](#) [H3318](#) [H7358](#) [H4100](#)

なにゆえあなたはわたしを胎から出されたか、わたしは息絶えて目に見られることなく、

אֲנִי לְקַבֵּר מִבֶּטֶן אֲהִיָּה הֵיטִי לֹא כְאֲשֶׁר 19
 運ばれたのに 墓へ 胎から あったら 存在しなかった 存在しなかった-かの-ように あたかも
[H2986](#) [H6913](#) [H0990](#) [H1961](#) [H1961](#) [H3808](#)

胎から墓に運ばれて、初めからなかった者のようであったなら、よかったのに。

מִמֶּנִּי (וְשִׁית) (וְשִׁית) (וְיַחַדְלִן) (וְיַחַדְלִן) יָמֵי מַעֲטַת הַלֵּאָה 20
 私から 目をそらせ 目をそらせ やめてくれ やめてくれ 私の-日々は 僅かだ まことに-少ない
[H7896](#) [H7896](#) [H2308](#) [H2308](#) [H3117](#) [H4592](#) [H3808](#)

מַעֲטַת וְאַבְלִיגָה
 少しだけ として-明るくならせ
[H4592](#) [H1082](#)

わたしの命の日はいくばくもないではないか。どうぞ、しばしわたしを離れて、少しく慰めを得させられるように。

וְצִלְמוֹתַי תִּשָּׂדֵךְ אֶרֶץ אֶל- אֲשׁוּב וְלֹא אֵלַי בְּטָרִם 21
 そして-死の-影の 闇の 地に に-向かって 戻らない 戻らない 私が行く 行く-前に
[H6757](#) [H2822](#) [H0776](#) [H0413](#) [H7725](#) [H3808](#) [H3212](#) [H2962](#)

わたしが行って、帰ることのないその前に、これを得させられるように。わたしは暗き地、暗黒の地へ行く。

וְהִפָּע	סְדָרִים	וְלֹא	צִלְמוֹת	אֲפֵל	כְּמוֹ	וְעִיפְתָּהּ	אֲרֶץ
そして-輝く	秩序のない	そして-秩序のない	死の-影の	暗闇の	ように	深い-暗さの	地は
H3313	H5468	H3808	H6757	H0652	H3644	H5890	H0776
						פְּ	כְּמוֹ-
						□	אֲפֵל:
							暗闇の
						H0652	ように
							H3644

これは暗き地で、やみにひとしく、暗黒で秩序なく、光もやみのようだ」。